

# タブレットを使って書き込みながら説明する。

小・義（前期課程）5年 理科「流れる水のはたらきと土地の変化」

1人で1台使用

## 本時の目標

洪水などに備えた施設などを考え発表することができる。



## タブレット端末を活用するねらい

プリントを撮影したものにさらに手を加えることで自分の考えをわかりやすく伝える。

## 育成を目指す情報活用能力

- ・ 目的に応じた表やグラフを用いた情報の整理の方法（知識・技能）
- ・ 目的や意図に応じて複数の表現手段を組み合わせる表現し、聞き手とのやりとりを含めて効果的に表現する。（思考・判断・表現）

## 〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	<p>1 洪水に備えた施設について予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ プリントで洪水の起きやすい架空の街にどのように洪水などを防ぐか考えを書き込む。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">こう水に備えるくふうには、どのようなものがあるだろうか。</div>	 <p>タブレットに書き込みながら考えを発表する。</p>
展開①	<p>2 グループやペアでそれぞれの考えを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 交流した後に改めて自分の考えを再構成する。</li></ul>	
展開②	<p>3 考えたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◎ タブレットでプリントを撮影したものを拡大して提示する。</li><li>◎ ペン機能などを使って必要なことは書き込みながら発表していく。</li></ul>	 <p>タブレットのスタンプ機能やペン機能を使って説明する。</p>
まとめ	<p>4 実際の施設を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教科書にある施設を知り、自分の考えと比べる。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ふえた水を一時的にためるしせつがある。</div>	

## ○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

- ・ 書いただけでは伝えづらいことも書き込むことで伝えやすかったという児童が多かった。
- ・ 矢印など形を変えたり、色を変えたりすることで聞いている方もわかりやすかったという意見もあった。

## ○ 活用する上でのポイント

- ・ 指やペンでうまく書けない児童はホワイトボード用のペンで直接黒板のほうに書き込ませた。
- ・ 慣れるまで時間がかかる児童もいるので、日常的な練習が必要。